

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

| | | | | | |
|------|---------------------------|-------|-------------|-------|-------|
| 活動日 | 令和5年5月25日(木) 定例会 | 活動場所 | 福岡町北コース富士見沢 | | |
| 活動内容 | 富士見沢の流木処理および木橋付近の巨岩への階段設置 | | | | |
| 参加者 | 野尻 喜一 | 下田 克明 | 武井 収 | 奈良 忠男 | 増田 弘文 |
| | 箕輪 幹夫 | 平野 昭夫 | 藤沼 力 | 小澤 寿夫 | 大出 忠 |
| | 村田 鉄三 | 池田 正夫 | | | |



通称富士見沢は甦りつつある。通算5回目を数える流木処理の結果である。流木の多さと足場の悪い箇所での流木の切断、それを右岸及び左岸の山際に引き揚げる作業の同時展開が続く。全員の掛け声を出し合い足場を確保しながらの作業である。この流木処理を行った結果、この富士見沢は甦り、苔むした巨岩の景観と流れを取り戻した水音が清涼さを誘う。富士見沢の陰イオンご賞味あれ！

通称北コースの水場付近のこの巨岩(右写真)は雨後に滑りやすい箇所として、これまでも何人かの登山者が滑り落ちる事故が発生していた。今回、市観光交流課及び日光森林管理署にも現地を調査していただき、その対処法として階段設置の方向で話が進んだ。当会として木製階段設置を行った。(右写真)

